

<学校関係者評価委員会>

1. 日時： 令和5年8月4日(金) 第6回学校関係者評価委員会開催

2. 出席者： 評価委員 10 名 学校職員11名

3. スケジュール

- 1)挨拶
- 2)学校自己評価 報告
- 3)質疑応答

4. 評価委員からの主な意見

学校運営	教育にお金がかかるのは当然だが、赤字は抑えられてきている。
教育活動	学校の目標は国家試験の 100%合格すること。学生募集が厳しいなかで 100%をキープしていけるか心配。 卒業生が元気で、改めてよい学校だと感じた。礼・智・技のもと、優秀な学生を育ててほしい。
学修成果	その学年によっていろいろあるが、国家試験合格 100%近くをキープしている。
学生支援	GPA の低下がみられるので、国家試験に影響があるかと思う。しっかり底上げをしてほしい。諦めずに続ける力を身につけていただけたらと感じる。
教育環境	iPad の電子テキストで授業をしているというイメージが非常に大切。

5. 総括及び次年度の課題

学校評価委員の皆様より、詳細な報告であったと評価をいただいた。

コロナ禍にあって行っていたリモート授業が対面授業へと戻り、それに伴い学生の満足度も上昇してきていると考える。コロナ禍で一気に加速した ICT 教育の利点を、今後の教育活動に活かしていくことが必須であると考えている。